による刷新のために

No.141

新モデレー

全国コムニオ奉仕会コー

信徒・ までの暫定モデレー 三月二七日 レーターのジャン= 関として生まれ 日付でピノ・スカフー 二〇一九年六月九日、 カトリッ 家庭・ 1付で辞 ク・ W たカリスです カリスマ のちの部署 リュ ターとして任命され 口 同部 氏が次回総会開催 刷新に奉仕する機 聖霊降臨の ク・ムンス氏 のもと、 が、 署より五 初代モデ 全世 主 月七 \mathbb{H}

います。 孫 ンス夫妻宅に引き取られ、 結婚生活を放棄し、二〇二〇年二月からム が深刻な健康被害で半身不随になり、 ターに任命されました。 約共同体で長年奉仕してきた信徒リー ベル がおり、 うきりで世話をし、孫二人の世話もして カリスの正式発足の半年前にモデレー ルギー 夫妻には他に六人の子と十三人の 今年二月に会見した教皇フラン 身の ンス氏 その翌月、 ムンス夫人がつ は 工 マ ヌ 工 ル 契

家族の益となる最善の

決断をすべく完全な

由の

内

ろこび』家庭年」

が始まったこの時期にモ

ス大司教区に奉仕してこられました。

それに従ったムンス氏は、

「『愛のよ

リッ

スマ刷新とブエ

ノスアイ

れ

りを保ち、

様 力 1)

々な責務

を通して

玉

シスコはムンス家の重い試練に心を痛め、

徒リーダーで、

、スアイレス大司教

アルゼンチンのブエノスアイレ

人 50 案内し、 ラジルに飛んで講話を担当して戻って来る 加した時です。とても気さくで、 デレー など多忙な中、 マで開催され 会に恵まれたの 私がジャン= (人を引率してローマやアシジの教会を ターを退く決意をされました。 担当講話では実体験を交えてリ たリー 食卓で参加者と談笑し、 は、二〇一九年十月にロ リュックさんと交流する ダーシップ研修会に 途中で、

るなど試練の多い中でカリスに献身され 身が新型コロナウイルスに感染して入院 えてしまったご家族を案じる様子は時折 引き続きご家族のために祈ります。 ご長女については話すの 教皇フランシスコとは の頃から密接なつな スカフーロ氏 から敬意と感謝 昨年秋にはご自 、ス出・ ブ $\frac{1}{2}$ 目 次 $\stackrel{\wedge}{\boxtimes}$ カリス・三年目の新たな歩み(小熊晴代) 1 コロナ下でのユースの活動 (澤田久美子)

ジャン=

リュックさんに心

控えておられたようです。

られましたが、

てくださいました。

離れて過ごす時間

が

ダーシップや困窮者への奉仕について教え

を表し、

新モデレー

ターのピノ・

鹿児島での賛美と礼拝の集い(末吉卓也神父) コロナ禍の中での各地の集いから ……………

秋田(保坂慶子)/奈良(平井雅子)

熊本(松山純子)/東京(桝谷節子)

編集後記に代えて………………

発 行

聖霊による刷新

全国委員会

編集委員

中村友太郎

購読料(送料込み・年1600円)

購読申込み・振込み先

〒 141-0021

東京都品川区上大崎2丁目 10 - 34 - 2 - 312

聖霊による刷新全国委員会 Email: ikerumizu.livingwater@gmail.com

郵便振替 00190-1-18878 聖霊による刷新全国委員会

聖霊降臨エキュメニカル 前夜祭

触れ、 起されたようです。 めに働きたいという願 複数のメディアを合わせた当日 界百カ国以上でフォローされ、 はオンラインで開催され を通して聖霊は多くの人の心に を超えています。 から3週間 ローマ時刻で五月二二日 昨年に続き、 キリストの体の一 2時間近いイベントは 本時刻で二三日午前四 の再生回数は 聖霊降臨 このイベント W 致のた を呼び 20万回 午後 ました。 前 夜祭 世 時

を保ち 会は、 として信じる人々) 人と、 Unity Commission)」によって リスが新たに立ち上げた「キリ 「エキュメニカル」であ スト者 人としてのアイデンティティー メシアニック・ 企画運営されました。この委員 人で構成されています。 今回の特徴は、タイト カリスのカトリック者5 プロテスタント、 つつイエシュアをメシア 一致委員会 ジュー の5人、 (Christian (ユダヤ Ď, 正教会、 ル 通 ŋ 計 力



2019 年カリス

二人目が初代モデレ

· IJ

- タ

ダー

ジャ

シップ研修会にて。

左から

ン=リュック・ムンス氏。

様の任命により、

C F

(カトリ

戦がどれほど難し

いかは誰

もが

ク・カリスマ契約共同体友愛

の副会長としてカリス発足

聖霊をもっと信頼 ちも自身 調を合わせるのを決して忘れず ばなりません。私たちを うに導く必要があります。 スコの教導権を通じて教会と歩 行く』ように招く教皇フランシ 包括的な育成を提供できなけれ キリストとの関係を最優先して 知っていますが、 若者が聖霊に満たされるよ 古い枠組みから離れ …私たちは、 無条件に 出て 私た

躍されました。

ス

カフーロ氏は、

就任後初

ع 0 コムニオ奉仕会の一員として活

に向けて尽力し、

発足後は国際

励まし

っておられます。

「この挑

聖霊に心を開くべきです。」

営するベテ チャールズ

ル

聖書学校に聖霊が

パー

ラム牧師 ピーカで、

が運

口3万4千人弱

のト

タラメッサ枢機卿は書簡でこう

スの

補佐司祭、

ラニエ

口

カン カリ

れたいと表明されました。 くに青年の育成と訓練に力を入 国際コムニオ奉仕会会議で、

> うに巧みに編集され、 点での前夜祭は事前に録画され、 エルのエルサレム。 ンのブエノスアイレス、 イタリアの 選ばれたのは、 デレーター 一つの神殿で祝っているかのよ 点を結んだことです。 もう一 0 П 1 のムンス氏の発案で の特徴は、 マ、 米国 アルゼンチ のトピーカ、 最初の3地 ライブ中 世 イスラ 初代 界の

聖霊、 す。二〇世紀の初日、 H 進言に従って「ヴェニ・クレアト 年一月一日、 最も知られていないトピーカ 全世界を聖霊に奉献すると、 オ13世が福者エレナ・グエラの ル 出発は、 大西洋の反対側、 スピリトゥス 来てください)」 4地点で世間的 ローマから教皇レ (造り主 当時の 九〇 を祈り、 13 同 人 0 で は

- 2 -

れ、

賛美と祈りの時間がリ

レ しさ

されました。

た。

それぞれの場所に現れ

た聖

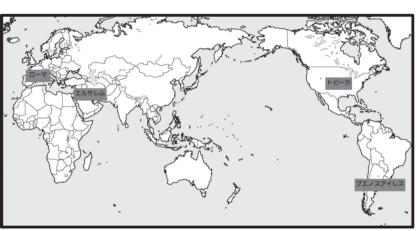
継のエルサレムにつながれまし

霊の人智を超える御業が証

リック教会が立っています。 いた人々は異言で語り始めました。ペンテコステ運動の始まりです。この恵みの潮流は、20世です。この恵みの潮流は、20世にカトリック教会を含むほぼおにカトリック教会が残され、その上にカト分のみが残され、その上にカト分のみが残され、その上にカト分のみが残され、その上にカト

第2地点は、聖ヨハネ23世教皇が「新しい聖霊降臨」を求め皇が「新しい聖霊降臨」を求めたローマです。一九六二年からたローマです。一九六二年からたローマです。一九六二年からのデュケイン・ウィークエンドで聖霊が新たに注がれます。

第3地点は、ブエノスアイレ 第3地点は、ブエノスアイレスです。二〇〇三年、この地でスです。二〇〇三年、この地で でRECES(福音派とカトリックの聖霊による刷新コムニオックの聖霊による刷新コムニオーリックの信者が共信主を賛美し、中南米全体に対する聖霊の預言的表現となってする聖霊の預言的表現となっています。聖霊が教皇フランシス



イスト・チャーチから生中継されるヴィジョンは、この地で育まれたと言って良いでしょう。最後にエルサレム。すべてが始まった場所であり、イエスが始まった場所であり、イエスがっている。

おり、 れました。 仕しました。 教徒とキリスト教徒の両方に奉 代的な病院を設立し、 るようになり、 生活する貧しい人々の面倒を見 すべてのキリスト者に開 立されたこの教会は、当初から のプロテスタント教会として創 さらに、 一八四九年に中 不安定な環境で 聖地で最初の近 イスラム がれて

が中心となりました。 選ばれた祈りは、 たのは前日の五月二一日でした。 は進められ、 が交戦していた十一日間 した。イスラエルとパレスチナ ヘブライ語、 ーが主催し、 リック者とメシアニック・ジュ エルサレムでの前夜祭は 隣人の価値を認めること 英語で献げられま 祈りはアラビア語 停戦合意が発効し 平和、 尚も準備 和解、 カト

教皇フランシスコのメッセージ

ました。
セージはエルサレムで発せられ
ローマで録画された教皇メッ

アブラハムの子供たちの聖地エ「今夜はとても特別な夜です。

キリスト者について『見よ、 です。 していたので、 浮かべています。 らは争っているではないか』と 霊の臨在が彼らをそうさせたの 彼らのしるしは兄弟愛です。聖 も貧しい人がいませんでした。 信じる人々はすべての物を共有 徒言行録』によれば、 与え、彼らの人生と歴史全体を アと弟子たちに降りてきて力を わすと約束された聖霊が、マリ 活したイエスが御父に願って遣 ル 言葉が私の内に響き渡ります。 ラテン教父テルトゥリアヌスの し合っていることか』〔訳注 永遠に変えていきます。…『使 『見よ、なんと彼らは互いに愛 護教論』からの引用〕という サレムを思い、…高間を思 今夜、これまで以上に、 共同体には一人 そこでは、 イエスを 彼 復

ての人の父に赦しを乞う必要がての人の父に赦しを乞う必要がるの人の父に赦しました。私たちは分裂し、神が愛と慈しみとおは分裂し、神が愛と慈しみとちは分裂し、神が愛と慈しみとちは分裂し、神が愛と慈しみとちは分裂し、神が愛と慈しみとらはか。…私たちは神と兄弟姉妹に対して罪を犯しました。私たらは分裂し、神が愛と慈しみとか。からの人の父に赦しを乞う必要ができました。私たちは皆、なんというの人の父に赦しを乞う必要がての人の父に赦しを乞う必要が

ります。 捕食行為によって、その可能性 球の保護と実りを委ねた人間の でもあります。自然は、 かにする利己主義と貪欲の影響 より貧しく、豊かな人をより豊 目を向ければ、疫病はウイルス スト者の一致は今日、 の影響だけでなく、貧しい人を 限界に達しつつあります。 ほど緊急に必要です。 自分自身も赦す必要があ 相互の愛に基づくキリ かつてな 神が地 世界に

来てください、地の表を新たに リスト者が地球の隅々から同じ 証人になるよう私たちは呼ばれ の心に注いでおられる神の愛の 界に示す証しの始まりです。 弟姉妹の皆さん、 祈りの声を共に上げます、『聖 ています。今夜、 たちに与えられた聖霊が私たち 来てください! 私たちキリスト者が共に世 私の心を変えてください! 何千人ものキ 今夜は預 愛の霊 言

と彼らは互いに愛し合っている 初のキリスト者共同体の証しを ことは決してありません。」 神は誠実な方、約束を撤回する 自身を変えていただきましょう。 を変えるために、聖霊に私たち 界を感染させるのです! ことか。』一緒に出て行って、 実現しましょう、『見よ、 と。さあ、 世界に出て行き、最 なん 世

聖霊の祝福は時空も人間の言

ロナ下でのユースの活動につい 澤田久美子・

書の勉強を続けています。 による集いで、 らない中、できることを継続し ご報告いたします。 ルさんとクロイさんが、交代で いようにしています。主な活動 スの小さなともしびを絶やさな ユースミサも集うこともままな 毎月第4日曜日のスカイプ 聖霊によって導かれたユー 在 のユースの活動について 賛美、 コロナ下で

ちしてしまう人もいますが、ニ コ 参加者は仕事の疲れから、 勉強会をしています。夜なので 若者がいます。また、 変わらず少ないですが、ときど 賛美となっています。人数は相 ときにはポップで、若者らしい 賛美リーダーをしていますが は、これもスカイプで、聖書の き興味をもって参加してくれる ル のリードで、英語、 週に一度 台湾語





と敬遠していた方、 画を日本語訳の字幕がないから Vigil 2021 で検索 を一人一人に送ってくださいま きっと聖霊が特別なメッセージ はもう一度、ぜひご覧ください。 し部分があったかもしれない方 のように寝ぼけまなこで見落と 語能力も超えます。 (Pentecost Ecumenical あるいは私

す。とってもインター 友も深め、楽しく勉強していま ルな雰囲気です(笑)。 がいりまじりながら、 ナショナ 交

若い人が楽しく聖書を学び、 もあるなか、皆さんリラックス せんが、繋がりを大切にして、 れからもコロナによって、 キューをしました。コロナ疲れ を払いながら、少人数でバーベ の集いはまだ出来そうにありま レッシュできた様子でした。こ て外の空気を吸いながらリフ 4月の下旬には、 万全の 対面 注意 集

> 思っています。 り聖霊に導かれ、 ます。そして大切なことは、 えるようにできたらと思って 実現できるようになることだと 人ひとりの人生がより豊かにな 神様の計 ...画を

そういえば、重大なご報告が

現在は、 として採用されました。ビザも カトリックの女子校の英語講師 ますが、ニコルさんは、今年の 無事に延長することができて、 春に無事に日本語学校を卒業し、 あります。個人的なことになり 英語の講師として、 腕

> 得て、 すが、ユースのサポーターのお に帰ることも考えていたそうで が見つからず、あきらめ を磨くことに専念しています。 の英語講師の面談のチャンスを 人の取り計らいにて、志望校 時期は、 その後聖霊の恵みのうち なかなか良い就職 で祖国

与えてくれるのではないかと思 信念は、若い学生に何か影響を とです。若い女子学生に英語を 採用の返事は即答だったとのこ に、彼女の志が伝わったのか、 教えながら、彼女の強い信仰と

鹿児島での賛美と礼拝 の集い

鹿児島教区司祭

Ö

ラインで鹿児島県外から参加さ 者は六、七名で、この他にオン 会主聖堂です。主聖堂での参加 場所はカテドラルのザビエル教 午前十時から午後三時半まで、 をご紹介します。毎週水曜 この集いの始まりは、二〇一 鹿児島での賛美と礼拝 ている方が十名前後です。 集い 日

です。 史が講師でしたが、お二人の力 と宣教の共同体」の創立者であ 聖母マリアの子どもたちの祈り 強いお話しとお姿に圧倒されま るダリオ神父さまとエルミス女 回聖霊による刷新全国大会の後 まで尼崎市で行われた第二十 九年八月二十四日から二十六日 ドミニカ共和 国にある

た四名 した。 分たちのためという意識でした も賛美を一緒に続けましょうと し続けるために、家に帰った後 この大会でいただいた炎を燃や いうことになりました。その集 元正子、 は、他者のためというより自 鹿児島・宮崎から参加 (敬称略、永田悦子、 西園留美子、末吉) は 吉

> とりながら、 すように、 ープが灯し続けることができま ます。どうぞ、この小さなグル これからは仕事とバランスを すが、それは大きな喜びを与え ときにとても大きく落胆させま 感じました。 の素晴らしい取り計らいかなと っています。これもきっと神 るための準備なのでしょうね。 お祈りください。 活動を続けていき 神様は、私たちを 神

ず、ウィズ・エンジェルズのC が、他の楽器はできません。こ 午前十時から二時間、賛美を始 に過ぎました。 で賛美が楽しく、 のCDに助けられ、 四名はタンバリンなら叩けます D『最高の宝石』で賛美します。 めました。ご聖体の顕示後、ま 教区本部の小さなチャペルで、 直後の水曜日(八月二十八日) 少なくとも私は)。大会終了 時間はすぐ おかげさま

めてからは、感染予防のため、 昨年、 新型コロナが広がり始

- 5 -

場所をカテドラルの主聖堂に変 通りです。 感じていましたので、三時過ぎ 時間だけでは足りないと四名が 更しました。そして、午前 まで延長することにしました。 元在の内容はだいたい、 次の 中2

ご聖体による祝福、 聖血の連願などの種々の祈り、 みのチャプレット、 聖ヨセフ年なので)、 美・礼拝、聖ヨセフへの祈り 十五分)、③午後一時過ぎ、 十五分)。 ①午前十時、賛美・礼拝。正 お告げの祈り、休憩(十~ ②ミサ。休憩 三時の祈り、 午後三時半 いつくし

事がたまりがちな状況で、 事ははかどらないし、 と対話する時間をとらずに仕事 ているのに、ご聖体のイエス様 ばで生活できる恵みをいただい 挑戦です。 めに捧げることは私にとっては 間余りをご聖体礼拝と賛美のた 時間を確保しても、 個人的な話ですが、 しかし、ご聖体のそ さほど仕 教会の 自分の中 Ħ.

> とることにしました。 ス様のために思い切って時間を ことに気づきました。それで、 に何かしら不満が溜まっている 週 一間のうち一日だけでもイエ

西園さんは、 ました。ところで、メンバーの ださったので賛美が豊かになり 5 方(高浜昌信さん)も入ってく さて、 ギターを伴奏してくださる カテドラルで始めてか いつもスマホで友

> す。 ンライン(ZOOM)で参加し 今年の一月から、その方にもオ ルから広い聖堂に移り、オンラ でも賛美の場所が小さなチャペ にも伝わり、現在に至っていま ンラインを始めると、他の方々 ていただくことにしました。オ インもできる環境になったので、

オンラインで参加されている





人にご聖体を見せていました。 ご本人の了解もいただきました 方々に、この集いに関連した分 ので、紹介させていただきます。 かち合いを求めたところ、一人 の方が分かち合ってくださり、 「この聖体賛美式に毎週、与

も賛美の歌を歌っているように ばかりなんです。それが、二~ 下手なので、 になりました。わたしは、歌が 美の歌をたくさん口ずさむよう 大きく落ちないのは、 空飛行状態なのですが、これが、 ちらかというと、霊的には、低 三週間前から、気が付けばい まり歌わなくて、おもに、聴く いませんが、自分ひとりでもあ かげだと思っています。感謝で なりました。これは、わたしにと るようになってから、自分で賛 っては、 ありがとうございます。 画期的なことです。ど 人前では絶対に歌 賛美のお

西園さんの美しい歌声に合わせ 今日も、 終わったあとも一人になっ 一緒に賛美しました。そし 家族がいても、家事をし **賛美しました。霊魂が** ZOOMのときは、

ね。」
元気になります!
賛美は力です

した。しかし、コロナ禍というを成長させるためのもので、みを成長させるためのもので、広く参加を呼びかける意識は、広く参加を呼びかける意識は、

思いもよらぬ状況が生まれ、オンラインであってもご聖体を礼を信者さんの思いに出会うようになると、内容は、ぶっつけ本番、聖霊様に頼りながらの内容なのですが、登場しているのはなのですが、登場しているのは

作はまずくても、お役に立てるのであれば、どうぞご利用くだす。会場での参加は感染対策上、現在以上増やさない考えですが、現在以上増やさない考えですが、の方は、次のメールアドレスにる方は、次のメールアドレスに

聖霊による刷新北海道地区から

さっぽろ祈りの集い 石井志郎

昨年2月にすべての公開ミサが中止となり、集会なども自粛が中止となり、集会なども自粛が求められて、札幌での祈りの集いや北海道大会が中止を余儀なくされました。したがって、奉仕会も昨年6月に一度開催されただけで、おのずと市内はおろか、札幌教区6地区内の動きなども分からなくなっていたのなども分からなくなっていたのが現状でした。

があるという情報が入ってきまで見ながら話のできる凄いものなくても、お互いの顔を画面なくても、お互いの顔を画面ない。一カ所に集まらのM」という、一カ所に集まら

した。私も貧しい知識で、このというのが感想でした。すぐのというのが感想でした。すぐのというのが感想でした。すぐのというのが感想でした。すぐのというのが感想でした。すぐいないところ、これは優れもところ、これは優れもところ、これは優れもといいの説で、このした。私も貧しい知識で、このした。

方が多いのが実情でした。こうが多く、パソコンではなくスマートフォンを利用している方が多く、WIFI環境でなかったり、やはりインストールや操作り、やはりインストールや操作の面で取り込むことをためらう

ません。 集いへの明るい話題は見い出せも開かれてきましたが、祈りのが経過し、非公開分散ミサなどがにない。

しい便りが届きました。
が、各地に照会したところ、嬉話題を寄せて欲しいと依頼がある。カロナ禍での北海道の部から、コロナ禍での北海道の

は現在九名のメンバーで、祈りらずの小さな教会です。私たち預かる信者さんの数は二○人足の登場です。

と聖霊にあり、

そこに、望みを

josueyoshi@po3.synapse.ne.jp 末吉



向が違うと、感じました、 広い感性から、深い祈りが聴 ことは多く、 ナについての祈りが有りました。 対策、 の集いが、 の中で、私たちの視線は父と子 る人々の呟きとは随分、心の方 れました。そして、祈りその の問いかけ、 を願う祈り、 この体験によって、教えられる 6月は集いを持つことが出来 れていました。緊急事態宣言後 月一度の祈りの集いが、 登別教会では、今年5月までは い状態です。集いの度に、コロ コロナ問題で、 対応で、 一般社会から聞こえてく 守られています。 又その祈りは終息 神への謝罪、神 希望、反省等、 追われている中 世界中がその 幅 か

ただいています。この信仰と、 せずにはいられません。 又祈りの集いの存在を神に感謝 ている美しい姿を見 んせてい

バーも加わって、開催され 妹達の皆様の事を思うと、 気がしました。 たことを知り、 信仰の内に結ばれている兄弟姉 であることを感じます。全国の は、とても大切な尊い恵みの時 小さな集いですが、主の御前に (登別祈りの集いIさんから) いながら、 登別の集いは、コロナ対策を 一の人々には忘れられて 力付けられます。 近郊の教会のメン 力を与えられた 大変 てい いる

も自粛を余儀なくされ、 宣言を受け、 他で集まる事が出来なくなり 『二〇二〇年三月の緊急事 旭川の祈りの集い 教会そ 態

> 徹底。 た。 び、 以上の対策を厳格に守りながら、 歌詞を唱えるのみ。 マスクの着用を義務付け。・集 と人の間は1・5m)・換気の 防 いに不可欠の賛美の歌は歌 ソーシャルディスタンス(人 止対策が求められました。 再開に際し、徹底 同年九月より再開 窓、 自粛期 扉を開ける。・各自 間は半年にも及 した感染 致しまし わず、

たも自粛となりました。そのた び緊急事態宣言が発令され、ま には大きな壁がありました。そ した。しかし、リモートを行う を打ち出しました。それが世間 粛する事をよしとせず、打開策 般で行われているリモートで しかし、二〇二一年五月に再 前回の様に、ただ黙って自

となりました。今はコロナもき の定、 幾度かリモートの練習を行い、 説得し、リモート環境を整え、 するべきと、何とかメンバーを ずに後悔するより、やって後悔 し召し、 たです。しかし、これも神の思 備と操作を求める事でした。 メンバーに、リモート環境の整 トで可能になりました。6月22 かった賛美の歌も、このリモー トによる祈りの集いを行う運び ついに6月よりZoomリモー に対する抵抗感はかなり強 っと神からのおめぐみであると (火)の午後7時3分、 川六条教会 Uさんから) メンバーの中でリモ 高齢者が mリモートによる祈りの 習うより慣れろ、やら が多い祈りの 長らく出来な 神に感謝! 初の か 1 1

昼の集い、夜の集い共に月1

回

行って参りました。

集いを行います。 考えております。 Z 0 0 H 旭

カ 11・9)

り、 祈り、 味わいました。 バーを拝見し、また、賛美歌 ではありますが、 ンバーも参加しました。 たち札幌や登別などの世話役 このリモ 久しぶりの 終えた後の情報交換もあ ートの集い 集いの醍醐味を 懐かしいメン には、 画面 上 X

それにしても、 るようです。 そうすれば与えられる。」(ル にとっては、主に委ねた歩みを うがないとちぢこまっていた私 や分かち合いなど集いの進め方。 慮はもちろん、参加人数、音 は乗り越えるべき課題は多くあ みになりました。「求めなさい。 している登別、 しかし、Zo 高齢者の方への コロナ禍でしよ O 旭川の動きは励 m による集

秋田の祈りの集いマリア・ローザー保坂慶子

コロナ禍のなかでの各地の集いから

土崎教会のリータス神父様から

秋 田

0)

祈りの集い

は約50年前、

始まり、 当初は75名の方々が 満

> ました。 たり前のように集うことが出来 転勤されてからも信徒会館 神父様がいらした時は聖堂で、 午後集って来ました。 たしを受けて今日まで日 歴代の神父様たちもよ リータ 曜 で当 H Ź 0

で苦労することはありませんで で苦労することはありませんで ま任司祭から祈りの集いも自粛 をした方が良いのではと言われ、 をした方が良いのではと言われ、 をした方が良いのではと言われ、 をした方が良いのではと言われ、 をした方が良いのではと言われ、 をした方が良いのではと言われ、 をした方が良いのではと言われ、

とにかく人が集まってはならない、何時までか先の見通しがない、何時までか先の見通しがまに賛美を捧げたらいいのかと主に賛美を捧げたらいいのかと主に賛美を捧げたらいいのかと主を賛美し、み言葉を黙想し、主を賛美し、み言葉を黙想し、主を賛美し、み言葉を黙想し、さのよいなと。空間を超えて主への思いはと。空間を超えて主への思いはと。空間を超えて主への思いはいかと感じます。

署名をし、検温、手指の消毒等、署名をし、検温、手指の消毒等、りました。参加者は参加名簿にように休んでもらう当番表を作ように休んでもらう当番表を作りました。参加者は参加名簿に

出来るだけの感染対策をして10日来まで続けることが出来ました。その後も空せて下さり今年の4月まで集うとが出来ましたが出来ましたが出来ましたが出来ましたが出来ましたが出来ましたが出来ましたが出来ました。その後も空とが出来ました。その後も空とが出来ました。その後も空とが出来ました。その後も空とが出来ました。その後も空とが出来ました。その後も空とが出来でおります。

まって顔と顔を合わせて思い

コムニオの祈りの集い、

フレン

に陥 が出 を鈍 を取りながら集いを続けること 聖霊刷新と祈りの集いについて と新潟の方々と面会して下さり に就任されたときに秋田の集い ことが出来るのは成井司教様と ロナウイルスは、 主任司祭とコミュニケーション 話を聞いて下さいました。また 成井司教様が新潟教区の司教様 からだと思い感謝しております。 主任司祭が良く理解して下さる 私たちが安心してこういった れ疑心暗鬼にさせ、 来ています。 する悪魔のウイルスだと 人の心を不安 しかしこのコ 寛容さ

> 「個見には違和感を持ちます。 「例年開催されていた大会が出来ずに ZOOMでの集いや黙想 来すに ZOOMでの集いや黙想 では、そのなどとでも感謝でしたが、そ

主は決して見捨てられない、こ 心が折れそうになりましたが、 の家が解体されてしまった事で 毎年夏の間集いをさせていただ ませんし、とても残念なことに が参加出来ているわけではあり な事情でコロナ前のように全員 再開したところです。ただ色々 はり我慢できなくなって、 間ほど自粛をしたのですが、 染者が一時的に増えたので4週 り賛美したい」でした。 いていた聖体奉仕会の聖マリア の注意を払ってしようと集いを 5月に入ってから秋田 でも感 細心 Þ

それでも、このコロナが終息したら主のお望みに従って聖霊したら主のお望みに従って聖霊がら歩んで行きたいと思ってながら歩んで行きたいと思ってながら歩んで行きたいと思ってながら歩んで行きたいと思ってながら歩んで行きたいと思っています。

たが、賛美を伴う集いは許可さ繰り返しながらも捧げられましの間、公開ミサは何度か中止を

はなりませんが異常に恐れての

決して決して侮って

らではの恵みでした。

ことが出来ました。コロナ禍なも自宅で素晴らしい恵みに与るの黙想会等出かけて行かなくてツ神父様の黙想会、石川神父様

一大事でした。 美ヶ丘祈りの集いにとっては、 関係なく「年中無休」を誇る登

何が何だか分からな

い新

型コ

開ければ換気は万全、参加者は大天使の祝日から我が家のリビ大天使の祝日から我が家のリビングルームでの集いが始まりました。幸に部屋の広さは十分で、もで囲む大テーブルもあり、空皆で囲む大テーブルもあり、空いた。幸に部屋の広さは十分で、

熊本での 聖霊による証し 松山純子

3年前から熊本の賛美チームに る使命を受けているクリスチャ が消えてしまいました。 自己中心的な社会になり、 うに言われています。ますます き不要不急な外出を自 とを求められている気がします。 いる時にこそ、神様の愛を伝え コロナウイルスが猛威を奮って が暗闇に光を運 今年に入ってもコロ ぶ者となるこ ナ禍 粛するよ しかし、 笑顔 が続

> 三人集まるところに私はいる 恐るながら、「あなた方が二人 どうか不安や心配もあり、恐る して「聖霊来てください!」と とでした。日常TVを見たり、 う生活空間での集まりになるこ いう賛美・祈りに相応しいのか 食事をしたりという場所がはた く我が家のリビングル の懸念は、 た環境で始まりました。ただ私 対策も問題なし!という恵まれ 最大十名 の制限を設けて、 教会のお部屋ではな ームとい 3

ただ私 心配は見事に嬉したなるこ 聖霊は私たちの上になるこ 聖霊は私たちの上になるこ 聖霊は私たちの上になるこ 聖霊は私たちの上になるこ 聖霊は私たちの上にいのか でいる、主は今こと 見たり、 恐る た。マスク姿とはの、 恐る た。マスク姿とはでいる」 っ切り賛美が出来ない。」 しを受けられました。 では二年前に婦人が高人 を合わせて、ギターによる刷新生活セン されて、初めて聖書されて、初めて聖書されて、初めて聖書では二年前に婦人が、ことを受けましたが、これで、初めて聖書を受けましたが、これで、おりを見いる。

ます。 仕されている方の証をお伝えし参加され、バイオリン演奏で奉

行われたマッケイ神父様の聖霊策を取りながら賛美の集いを毎演奏はベテランの堺さんが担当です。バイオリンを演奏する方です。バイオリンを演奏するが担当が、イーの一八年九月に手取教会では、感染対

した。 を合わせて、ギター伴奏で思い 家の祈りの集いも開催され 開ミサが捧げられる間は、 ている、主は今ここにおられる 聖霊は私たちの上に来て下さっ の熱気・歓喜・感謝に、 参加メンバー達のあふれる賛美 心配は見事に嬉しく裏切られ、 と仰った主に信頼するば !と確信しました。 切り賛美が出来る喜び、 マスク姿とはいえ、顔と顔 しかし、私のこの 小教区の公 確かに 不安 かりで 分か 我が まし

病院から通われました。による刷新生活セミナーに参加とを受けられました。実は、彼女は二年前に婦人科の癌の手術を受けましたが、この年に癌があら重れるために熊大病院に入院されました。セミナーの最終日はれました。

両腕を上げなさいと言われたの を験をされました。ダリオ神父 体験をされました。ダリオ神父 は変は霊的

けぶんとは、共に祈れることが合える幸せ、共に祈れること

に集い、主を賛美し、主と共に 感謝を捧げます、 いられる恵みに、心から賛美と も再開されます。 リビングルームでの祈りの集い 緊急事態宣言が解除され次第、 中止になった二ヶ月間は20 えて続けていますが、 Mオンラインでの祈りに切り替 今年の復活祭後、公開 アレルヤ! 同じ空間で共 近府県 ミサ 0 Ō が

場面が見えたそうです。皆さん していたので驚いたそうです。 よろけないように目を開けると、 に従って彼女も跪こうと思い、 前列の人から徐々に跪いて行く ると思ったので公表されません かを見たそうですが、 を受けている人との間にある何 目の前にいる参加者が全員起立 イエス様が前方に姿を現し、 る人たちは当然それが見えてい た時に、 目を閉じていると、小さ 癒しの研究会に参加され マッケイ神父様と按手 そこに 最

でした。

から、 稀なケースだと言われて、 けた時に、 奏されているそうです。 を讃えるためにバイオリンを演 ていると自覚されました。 て神様から新しい生命を授かっ 最近、 感謝を込めて神様の栄光 脳の定期CT検査を受 主治医からあなたは それ 初め

ものだけではなく、この世を 私たちの賛美の祈りはこの #

> の時に、 ご聖柩の前で神様を賛美しなが 実で永遠の愛を伝えることがで いることを神様に感謝 も捧げられています。コロ 去って煉獄にいる霊魂のために 愛を知らない人にイエス様の真 も神様に感謝し、まだ、 スチャンがどんな状況に於いて 聖霊の満たしを受けたクリ 賛美の集いが保たれ します。 神様 ナ禍 \mathcal{O} 7

きるように祈ります。

・四谷の祈りの集い アグネス 桝谷節子

点になっているようです。 ち合います。この分かち合いが、 けた聖霊からの語りかけを分か て賛美を捧げ、 加します。 りません。会を重ねる内、 かち合いに耳を傾ける機会はあ 小グループで集いをしている利 福音朗読と、そこから各自が受 集いには、 中ですと、なかなか各自 日の 前半はCDに合わせ 毎回十人ほどが参 後半はその われる私たち 一の分 日の

0)

んか。例えば、「聖書を初めから がつけば、そこで耳にしたこと に刺激を受けるようになり、 ない人たちから頂く霊的豊かさ の切なる叫びを他の人とさらに わたしを信じておくれ〉という 読み直してみたら、〈頼むから ている自分がいるではありませ を週日、 ろ分かち合いを聞くことの かに味わいます。 の心が響いた」など。 他の人にも分かち合っ 「信じない 出

> と神様のパイプに繋がりようも にハッとしたり・・ れば送れないわね。」とお互 たくとも、 いもの。 信じるパイプがなけ 恵みをどれだけ

日曜日、 次々に浮かんできたので、あわ 会への良き準備となりました。 まによる黙想も企画され、 てて筆記しました。これが黙想 節には「日常性の回心」をテー マとするお話しでした。 二か月に一度、赤波江 朝食時に突然ことばが 前週の .神父さ 四旬

は道、 る。 とした岩石から産出した紛れの ささやかな事であっても、 開花した事は、たとえどんなに はならない。そこから罪に陥る 良いと思ったことに惑わされて き返る。 出来事がイキイキと蘇り命を得 しの言葉に照らされると日常 葉の光をあてなさい。〈わたし ない光を放つ宝石。」(その日の てて祈らず、自分の考えだけで 日常の出来事にわたしの言 わたしの言葉に照らされて あなた達の魂は糧を得て生 真理、 わたしの言葉の光に当 命である。〉 わた

十字架を担ってキリストの愛を

する機会を祈りながら

ノートから)

エスは 音宣教が行われる。」と始りま の中でこそキリストを伝える福 おられる。衣食住の中、日常性 した。続く講話の要点を掻 んでお伝えしましょう。 さて、 『日常性』を大切にして 神父様 の講話は、「イ

だ。日常生活の中で良い方向 良かった、というようなキリス あてた喜びの 改めていく。 あるが、まさにこれが福音宣教 コドモアレバ・・』という詩 ニモマケズ、・・・東ニ病気 宮澤賢治の『雨ニモマケズ、風 トを伝えるのでないといけない。 づかいを伝える。この人がい 温もりを伝える、キリストの の微笑みを伝える、 い。」「日常生活の中でキリス ンとして生きられない訳では 言などが無くても、 れば周りの人たちと日常に光を しの秘跡、 コロナ禍によりミサ、 賛美の歌、 聖霊の働きが無け 体験は出 クリスチ キリスト 異言、 来ない。 ゆ 息 7 7 \mathcal{O} な 預 る

1

乱こか きな鉢にべ 話しを聞く百 例えば、 ると、 から飛んできて大きく の喜びの と素直に頷くお ルフラワー 神さまか *(*) 回 金 \overline{O} つも立ち寄 心 お店にあ を実行す 5 0) 種 がど る大 0

> 11 9

贈

ŋ 15 B

物

13

0 口

心

となるように。

がば

つ

L

ゃ

る。

葉では言

あ e V

ちゃ

す。) 女 お 0 0 ば 子の話に耳を傾け また、 あ 5 け Ó 二階に住 カバ が 、ンを見 生 いると、 懸 む 命に

ついて神に感謝 その心には神さま 尽く 化せて、 IJ 4 歳 しま せ 自 0 ば きり言っておく。 思 情 ビ こスで、 .. の 国 決 にあって、 11 ます (\(\neq \) ル コ 10

して入ることはできない を受け入れる人でなけ ありがとうも忘れる世 心から微笑ましく 子供の ように 15 は 0

たんだよ」 然と神様を知り、

と言う。

チ ときですが、 ぼ 神様 たちと共に歩む ヤ れるのです。 様 0) クリスチャ ŋ 感謝がその これ が とう ささやかなひと は 「喜び ン ح 0 ン \Box ・クリ からこ 周 0) ŋ 口 ス 0

【編集後記に代えてのお知らせ】

コロナ禍の影響もあり全国大会や各地域での集まりも当 分は難しい状況の中で、皆様それぞれの祈りの集いから の声をお寄せくださるよう呼びかけましたが、紙面の関 係で幾人もの方々にお断わりせざるを得ないこととなり 申し訳なく存じます。掲載させていただいた各地の集い の動向は、互いに気づきと励ましとなりますように願っ ております。

本誌の刊行準備中の7月17日には、第二回全国コム ニオ奉仕会議がオンラインで開催され、今後の全国規模 の企画(Zoomでの研修会など)も検討される予定です。 しかし、そのような成果の情報伝達などには、やはり季 刊誌としての限界もありますので、この機会にあらため て、2020年2月に開設された「カトリック聖霊によ る刷新」ウエッブサイト(http://ccriapan.net)をご紹 介いたします。そこには本誌のバックナンバーやカリス 発行のマガジンの翻訳記事なども掲載され、今年5月開 催のオンライン聖霊降臨賛美の集いや2018年9月以 降の研修会や全国大会の記録(YouTube)のリンク先も 掲載していますので、是非、ご利用ください。

また、2019年11月に「カトリック聖霊による刷 新メーリングリスト (ML) | が発足し、現在190名 ほどの聖霊刷新関係者が参加していることもお伝えしま しょう。これに参加すると、オンライン賛美の会の案内 などをいち早く入手できますし、祈り合いや御言葉の分 かち合いも可能です。参加無料で、広告もなく、投稿さ れたメールはすべてウイルスチェックがされること、携 帯電話での参加がしやすいなどが、この ML のメリット です。

参加を希望される聖霊刷新関係者は、メールアドレス、 氏名、居住地の都道府県名のほか、できれば教会名ある いは祈りの集い名も記載の上、ML管理者の高浜武則 (全国コムニオ奉仕者) 宛てにメールでお申込みくださ ۷۹ charispress3@gmail.com